

—川崎市市民ミュージアム 映像ホール 2019年7月、8月の上映—

お子さまの映画館デビューを応援！こどもと一緒に楽しむ上映会！

こどもシネマ



©2017 ルー製作委員会

川崎市市民ミュージアムでは、「こどもシネマ」と題し、お子さまと一緒に楽しめる上映会を定期的に行っています。大きなスクリーンでの映画鑑賞を気軽に体験できる映像ホールにて、こどもも大人も楽しめる厳選されたプログラムをお届けします。

このたび、夏休みの「こどもシネマ」を2019年7月28日(日)、8月4日(日)の2日間で開催します。今回は、アヌシー国際アニメーション映画祭2017で長編部門の最高賞にあたるクリスタル賞を受賞した、湯浅政明監督の『夜明け告げるルーのうた』と、現在も多くの作家に影響を与えつづけているノーマン・マクラレンによる短編を含む**カナダ・アニメーション短編集**の2プログラムを上映します。

また、各日 * 11:00の回は**〈はじめまして！映画館〉**を実施します。小さなお子さまも安心してご鑑賞いただけるよう、劇場内は薄明かり、音は少し小さめで上映します。同時期に開催される企画展「なばたとしたかこびとづかんの世界」、「妖怪/ヒト ファンタジーからリアルへ」とあわせてお楽しみください。

『カナダ・アニメーション短編集』 全5作品・計45分

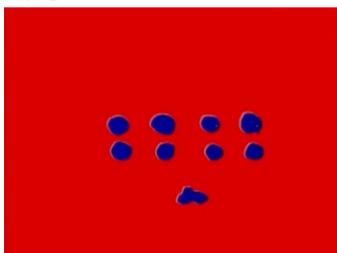
- ▶ 『シンデレラ・ペンギン』 1981年/カラー/16mm/10分/監督：ジャネット・パールマン
- ▶ 『三色のこびと』 1971年/カラー/16mm/8分/監督：フランシーヌ・デスビアン
- ▶ 『点』 1939年/カラー/16mm/3分/監督：ノーマン・マクラレン
- ▶ 『コズミック・ズーム』 1981年/カラー/16mm/8分/監督：エヴァ・スザツ
- ▶ 『海底の宝物』 1980年/カラー/16mm/16分/監督：コ・ホードマン

『シンデレラ・ペンギン』



© 1981 National Film Board of Canada.

『点』



『海底の宝物』



© 1980 National Film Board of Canada / Office national du film du Canada.

7月28日[日] 14:00 / 8月4日[日] * 11:00

* ... 〈はじめまして！映画館〉



©2017 ルー製作委員会

『夜明け告げるルーのうた』

2017年/カラー/DCP/112分/監督：湯浅政明
声の出演：谷花音、下田翔大、篠原信一、柄本明

寂れた漁港の町・日無町（ひなしちょう）に住む中学生・カイの唯一の楽しみは、自分で音楽を作ること。そんなある日、歌と踊りの大好きな人魚の少女・ルーと出会い、心を通わせていく。しかし日無町では、昔から人魚は災いをもたらす存在として恐れられていた。

7月28日 [日] * 11:00 / 8月4日 [日] 14:00

《開催概要》

こどもシネマ

日程：2019年7月28日（日）、8月4日（日）＜全4回上映＞

各日 11:00/14:00（入替制/15分前開場）

料金：1プログラムにつき 一般500円、65歳以上・大学生・高校生400円、中学生・小学生300円

※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。

会場：川崎市市民ミュージアム 1F 映像ホール（全自由席/定員270名）

申込：当日1F総合案内で10:00～15:00までチケットを販売（12:00～13:00は販売休止）

※前売り券はありません。満席になり次第販売を終了します。

※65歳以上・大学生・高校生・中学生、障害者手帳等をお持ちの方は、いずれも証明できるもの（原本）をお持ちください。

- ◆上映スケジュール詳細は別添のチラシまたは当館HP (<https://www.kawasaki-museum.jp/cinema/17875/>) をご確認ください。
- ◆チラシに使用している画像はすべてご提供可能です。下記お問い合わせ先までご連絡ください。



<同時開催の企画展>

なばたとしたか こびとづかんの世界

2019年7月6日（土）～9月8日（日）

2F 企画展示室1 / 一般600円ほか

**夏休みに親子で鑑賞・体験できる！
スタンプラリーやワークショップなども開催。**

刊行以来、多くの人びとを惹きつけている、なばたとしたかの「こびとづかん」シリーズ。原画やスケッチ、フィギュアなど約200点を一挙に紹介し、独自の世界観にせまります。

〈川崎市市民ミュージアム 映像ホール〉

開館当初からコレクションしている戦後独立プロダクションの作品や海外作品などの収蔵品を活用し、上映会を定期的に行なう。日本の美術館・博物館では数少ない映画部門がある施設として、映画を収集・保存・上映しています。近年では貴重なフィルム上映に加え、2016年には4K対応のデジタルシネマプロジェクターも導入。映画ファンから地元の方まで、心に残る劇場体験をお届けします。

〈川崎市市民ミュージアム 施設概要〉

多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。

- 住所 〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2（等々力緑地内）
- 開館時間 9:30～17:00（入場は閉館の30分前まで）
※夏休み期間の土曜日（7月20日・27日・8月3日・10日・17日）は19:00まで開館延長（入場は閉館の30分前まで）
- 休館日 月曜日（休日の場合は開館）、休日の翌日（土日の場合は開館）、年末年始
- 料金 入館・博物館展示室は無料。企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。
※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は企画展観覧無料。
※20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。
- アクセス JR・東急「武蔵小杉」駅北口1番乗り場からバスで約10分
「市民ミュージアム前」下車すぐ



【プレスリリースお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム 営業・広報担当 久保

TEL：044-754-4500（休館日を除く9:30～17:00） FAX：044-754-4533

MAIL：pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP： <http://www.kawasaki-museum.jp/> * 指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体